

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名: そよかぜ
住所: 福岡市中央区舞鶴2-1-8赤坂レフトバンクビル6F
電話番号: 092-791-9122

事業所番号: 4010800714
管理者名: 劉 直人
対象年度: 令和7年度

(I) 労働時間
①1日の平均労働時間が7時間以上
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満
⑧1日の平均労働時間が2時間未満
55点

(II) 生産活動
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
60点

(III) 多様な働き方(※)
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度
②利用者を職員として登用する制度
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
④フレックスタイム制に係る労働条件
⑤短時間勤務に係る労働条件
⑥時差出勤制度に係る労働条件
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度
⑧傷病休暇等の取得に関する事項
15点

(IV) 支援力向上(※)
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会
②研修、学会等又は学会誌等において発表
③視察・実習の実施又は受け入れ
④販路拡大の商談会等への参加
⑤職員の人事評価制度
⑥ピアサポーターの配置
⑦第三者評価
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等
0点

(V) 地域連携活動
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している
10点

(VI) 経営改善計画
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。
0点

(VII) 利用者の知識・能力向上
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。
10点

スコア表(全体)
項目: 労働時間(55点), 生産活動(60点), 多様な働き方(15点), 支援力向上(0点), 地域連携活動(10点), 経営改善計画(0点), 利用者の知識・能力向上(10点)

合計: 150点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和7年度）		雇用契約を締結していた延べ利用者数		利用者の1日の平均労働時間数	
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	8,931.5	時間	1,797	人	4.97

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）					
前々々年度（令和5年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	9,897,619	円	利用者に支払った資金総額	9,886,857	円
		円	収支	10,762	円
前々年度（令和6年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	6,930,024	円	利用者に支払った資金総額	6,909,696	円
		円	収支	20,328	円
前年度（令和7年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	9,163,782	円	利用者に支払った資金総額	9,161,745	円
		円	収支	2,037	円

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度 ◎免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	②利用者を職員として登用する制度 ◎利用者を職員として登用する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>
④フレックスタイム制に係る労働条件 ◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>	⑤短時間勤務に係る労働条件 ◎短時間勤務に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>	⑥時差出勤制度に係る労働条件 ◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 ◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている <input type="checkbox"/>	⑧傷病休暇等の取得に関する事項 ◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 ◎研修計画を策定している <input checked="" type="checkbox"/> ◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している <input checked="" type="checkbox"/> ※研修名 2025年度日本財団 WORKDIVERCITY アロエイトダイナシティ就労支援実践研修 研修講師 薬師 実芳氏・高橋 尚子氏 実施日・受講者数 12月 22日 1人	②研修、学会等又は学会誌等において発表 ◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している <input type="checkbox"/> ※研修、学会等名 実施日 月 日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ	③視察・実習の実施又は受け入れ ◎先進的事業所の視察・実習の実施している <input type="checkbox"/> もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている <input type="checkbox"/> ※先進的事業所名 実施日/参加者数 月 日 人 ※他の事業所名 実施日/参加者数 月 日 人
④販路拡大の商談会等への参加 ◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している <input type="checkbox"/> ※商談会等名 主催者名 日時 月 日 内容	⑤職員の人事評価制度 ◎職員の人事評価制度を整備している <input type="checkbox"/> ◎当該人事評価制度を周知している <input type="checkbox"/> 人事評価制度の制定日 年 月 日 人事評価制度の対象職員数 名 うち昇給・昇格を行った者 名 当該人事評価制度の周知方法	⑥ピアサポーターの配置 ◎ピアサポーターを配置している <input type="checkbox"/> ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している <input type="checkbox"/> ※配置期間 月 日～ 月 日 就業時間 職務内容
⑦第三者評価 ◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている <input type="checkbox"/> ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関	⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 ◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている <input type="checkbox"/> ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画





◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 <input type="checkbox"/>
※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	そよかぜ	事業所番号	4010800714
住 所	福岡県福岡市中央区舞鶴2-1-8 赤坂レフトバンクビル 6F	管理者名	劉 直人
電話番号	092-791-9122	対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：そよかぜ事業所内</p> <p>実施日程：令和7年度内にて随時</p> <p>業務内容：提携先企業の広告バナー制作およびSNS代行、チラシ等のデザイン・印刷・発送等 開発システムに関するデータ入力</p> <p>利用者数：2～4名</p>	<p><活動の様子></p> <p>実際に制作した広告・チラシなど</p>    
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元企業との連携を図り地域に貢献する ・利用者の業務に対する責任感と納期を意識した計画性の向上 ・利用者のデザイン技術の向上と業務経験の獲得 ・業務に必要なコミュニケーション能力の獲得および向上 	
<p><成果></p> <p>実施した結果：業務経験者の技量のさらなる向上 業務未経験者の業務経験の獲得</p> <p>得られた成果：提携先企業の業務負担の軽減、営業効率の向上</p> <p>課題点：多岐にわたる業務経験の獲得や技術の向上を図るため、提携先企業や他企業との連携強化を目指す。</p>	

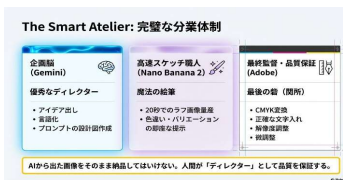
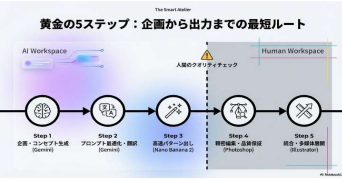
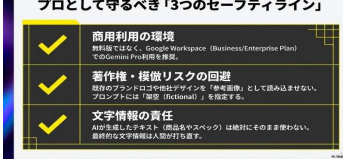
連携先の企業等の意見または評価

<p>利用者の方々が熱心に取り組んでいただけているため、システムの開発や販売促進に向けての取り組みに集中することができています。</p> <p>データ入力については当社で開発した独自のシステムを活用して入力作業をお任せしていますが、流れを理解した上で作業内容の変更や追加にも対応できているため頼りにしています。</p> <p>今後も提携の継続をお願いできれば事業をさらに広げていくことができますし、仕事を通して障がい福祉事業所や利用者の方と関わる機会を持つことで当社が開発しているシステムの改善にもつながると考えています。</p>			
連携先企業名	株式会社TRIGG	担当者名	海老沼 様

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	そよかぜ	事業所番号	4010800714
住所	福岡県福岡市中央区舞鶴2-1-8 赤坂レフトバンクビル 6F	管理者名	劉 直人
電話番号	092-791-9122	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：そよかぜ事業所内</p> <p>実施日程：1/13(火)、2/10(火) 15:00~16:00 3/10(火) 14:30~16:00</p> <p>実施概要：AIの業務活用に関する研修</p> <p>利用者数：4~6名</p>	<p><活動の様子></p>  <p>The Smart Atelier - 生成AIを活用してクリエイティブな作品を制作する、あるいは洗練された環境についての研修。</p>
<p><目的></p> <p>昨今、職種・業種を問わず活用の幅を広げているAIの活用方法、特に業務に対しての活用方法を習熟することで、A型での業務効率化や職業準備性・就労意欲向上を企図する。</p>	<p>企画から出力までを人力のみで行うのは、時間的コストが増えると同時に、肉体的・精神的コストも増える。AIはその負担を軽減できるツール。</p> 
<p><成果></p> <p>実施した結果：AIに対する理解と習熟の達成</p> <p>得られた成果：業務効率と就労意欲の向上 学習意欲の向上</p> <p>課題点：AIに対する苦手意識の改善</p>	<p>プロとして守るべき「3つのセーフティライン」</p>  <p>AIの使用には注意が必要であり、何気なく使うだけでは情報漏洩や法に触れる自体が生じることもある。そうした「セーフティライン」を意識して活用する必要がある。</p>

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>私自身、AIについて学び始めて、理解を深めれば深めるだけ新たな気づきがありました。利用者の皆さんが前のめりになって研修を受けてくださり、様々な疑問や意見を投げかけてくれたお陰でさらなる気づきを得られたように感じています。今後も研修を受けたいというその気持ちに寄り添えるように努めたいと思います。</p>	
<p>連携先企業（担当者）</p>	<p>株式会社OCOSU（島 様）</p>

利用者からの意見・評価

<p>AIに対して知らないことばかりでしたが、研修のお陰で使ってみたいと思えるようになりました。独学で学んでいましたが、AIによって活用法が異なることがわかって勉強になりました。他の参加者の活用の仕方を知ることができたのがよかったです。今後就職を目指す時に、武器になるスキルを身につけられたと思います。日常生活でも使いこなせると便利だと感じました。</p>
--